



はぐくみ通信

みんなでコラボin中丹 開催!

6/21(土)に大江町総合会館にて、「みんなでコラボin中丹」を開催しました。

約190名が交流し合う中で、「誰もが安心して自分らしく生きられる社会づくり」の重要性に気付くとともに、「地域のつながりを強めることが、子どもたちを豊かに育む環境づくりの第一歩である」と、改めて認識する機会となりました。

オープニング

『気付かれない』 京都府立福知山高等学校放送部制作動画



参加者の感想

聞き取りやすく、分かりやすく、心地よい声で、さわやかな気持ちになりました。また、ドラマは表現力豊かで非常に素晴らしく、「性の多様性」のことを深く考えるきっかけとなりました。

「性の多様性」というテーマについて、高校生の時から向き合っている若者がいることを大変心強く感じました。大人にとっては、新しい感覚ですが、我々の世代も、受け入れていく、変化していくことを柔軟に考えていきたいです。

講演・ワークショップ

「共に育む子どもの未来～発達科学研究から家庭教育とその支援を考える～」

講師 京都大学大学院教育学研究科 特定講師

田中 友香理 様

講演概要

子育てにおける「触れ合い」や音楽などの「体験」の重要性、子育てを通じて親の脳も発達していくという研究結果を基に、子どもとの関わり方や家庭教育について考える。



参加者の感想

子どもが発達する様子について具体的に学ぶことができました。親の脳も発達することは、とても興味深かったです。話の中で「親子一緒に」や「子どもが信頼できる人と一緒に」というキーワードが多く、子育てする中で大切にしていこうと思いました。

子どもや親の脳発達について研究結果を基に講演をいただき、気付きが多くありました。触られることで乳児の脳発達が促されることについては、頭を撫でることや抱っこも、理にかなっていることに気付きました。スマホを長時間見せておくことはそれだけ子どもと触れ合う時間も削られてしまうので気を付けないと思いました。